

# 2023年3月期第1四半期 決算補足資料

## 【業績情報(IFRS)】

### 第1四半期連結《累計期間》

1. 連結損益の詳細(フルベース)
2. 連結損益の詳細(コアベース)
3. 為替レートの状態
4. フルベースからコアベースへの調整表
5. 地域別売上収益
6. 設備投資・償却費の状態
7. 主要製品の売上
8. 連結財政状態計算書

## 【開発品情報】

### 新薬開発状況

(注意事項)

この資料に記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラスの業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i)医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii)為替レートの変動、(iii)新製品発売の遅延、(iv)新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v)競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi)第三者による知的財産の侵害などがありますが、これらに限定されるものではありません。また、この資料に含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

【業績情報(累計期間)】

1. 連結損益の詳細(フルベース)

(単位:億円)

	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減率	22/3期 通期	23/3期 通期予想	増減率 (対22/3期)
売上収益	3,261	3,818	556	17.1%	12,962	14,430	11.3%
売上原価	622	889	266	42.8%	2,530		
(売上収益比率)	19.1%	23.3%			19.5%		
売上総利益	2,639	2,929	290	11.0%	10,432		
販売費・一般管理費	1,371	1,534	163	11.9%	5,488	5,980	9.0%
(売上収益比率)	42.0%	40.2%			42.3%	41.4%	
内、米国XTANDI共同販促費用	345	431	86	25.1%	1,393	1,820	30.6%
内、人件費	490	512	22	4.5%	1,914		
内、広告費・販売促進費他	536	591	54	10.1%	2,181		
研究開発費	583	740	157	26.9%	2,460	2,540	3.2%
(売上収益比率)	17.9%	19.4%			19.0%	17.6%	
無形資産償却費	60	107	48	80.2%	283		
無形資産譲渡益	-	2	2	-	242		
持分法による投資損益	3	3	1	19.8%	5		
その他の収益	4	163	159	-	153		
内、為替差益	3	141	137	-	82		
内、条件付対価に係る公正価値変動額	-	15	15	-	54		
その他の費用	271	384	113	41.7%	1,043		
内、減損損失	261	220	-40	-15.4%	749		
内、条件付対価に係る公正価値変動額	0	158	158	-	70		
営業利益	361	331	-29	-8.2%	1,557	2,690	72.8%
(売上収益比率)	11.1%	8.7%			12.0%	18.6%	
金融収益	15	9	-5	-36.3%	61		
金融費用	17	24	7	39.6%	49		
税引前四半期利益	358	317	-42	-11.6%	1,569	2,670	70.2%
(売上収益比率)	11.0%	8.3%			12.1%	18.5%	
法人所得税費用	51	69	17	33.5%	328		
四半期利益	307	248	-59	-19.1%	1,241	2,080	67.6%
(売上収益比率)	9.4%	6.5%			9.6%	14.4%	
四半期包括利益	362	1,344	982	271.2%	2,081		

2. 連結損益の詳細（コアベース）

（単位：億円）

	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減率	22/3期 通期	23/3期 通期予想	増減率
売上収益	3,261	3,818	556	17.1%	12,962	14,430	11.3%
売上原価	622	889	266	42.8%	2,530		
(売上収益比率)	19.1%	23.3%			19.5%		
売上総利益	2,639	2,929	290	11.0%	10,432		
販売費・一般管理費	1,371	1,534	163	11.9%	5,488	5,980	9.0%
(売上収益比率)	42.0%	40.2%			42.3%	41.4%	
内、米国XTANDI共同販促費用	345	431	86	25.1%	1,393	1,820	30.6%
内、人件費	490	512	22	4.5%	1,914		
内、広告費・販売促進費他	536	591	54	10.1%	2,181		
研究開発費	583	740	157	26.9%	2,460	2,540	3.2%
(売上収益比率)	17.9%	19.4%			19.0%	17.6%	
無形資産償却費	60	107	48	80.2%	283		
無形資産譲渡益	-	2	2	-	242		
持分法による投資損益	3	3	1	19.8%	5		
営業利益	628	553	-75	-12.0%	2,447	2,900	18.5%
(売上収益比率)	19.3%	14.5%			18.9%	20.1%	
金融収益	15	9	-5	-36.3%	61		
金融費用	17	24	7	39.6%	49		
税引前四半期利益	626	538	-87	-14.0%	2,459		
(売上収益比率)	19.2%	14.1%			19.0%		
法人所得税費用	133	80	-53	-40.1%	554		
四半期利益	492	458	-34	-6.9%	1,906	2,230	17.0%
(売上収益比率)	15.1%	12.0%			14.7%	15.5%	

3. 為替レートの状態

	22/3期 1Q	23/3期 1Q	22/3 期末	22/6 期末	22/3期 通期	23/3期 通期予想
USD/円	109	130	122	136	112	120
EUR/円	132	138	135	142	131	135

注1) 為替レートの変動の影響：売上収益355億円増加、コア営業利益74億円減少

注2) 未実現利益消去に係る為替の影響：売上原価率+3.2ppt

## 4. フルベースからコアベースへの調整表

(単位:億円)

	22/3期			23/3期		
	フルベース	調整	コアベース	フルベース	調整	コアベース
<b>売上収益</b>	<b>3,261</b>	-	<b>3,261</b>	<b>3,818</b>	-	<b>3,818</b>
売上原価	622	-	622	889	-	889
<b>売上総利益</b>	<b>2,639</b>	-	<b>2,639</b>	<b>2,929</b>	-	<b>2,929</b>
販売費及び一般管理費	1,371	-	1,371	1,534	-	1,534
研究開発費	583	-	583	740	-	740
無形資産償却費	60	-	60	107	-	107
無形資産譲渡益	-	-	-	2	-	2
持分法による投資損益	3	-	3	3	-	3
その他の収益*	4	-4	-	163	-163	-
その他の費用*	271	-271	-	384	-384	-
<b>営業利益</b>	<b>361</b>	<b>267</b>	<b>628</b>	<b>331</b>	<b>221</b>	<b>553</b>
金融収益	15	-	15	9	-	9
金融費用	17	-	17	24	-	24
<b>税引前四半期利益</b>	<b>358</b>	<b>267</b>	<b>626</b>	<b>317</b>	<b>221</b>	<b>538</b>
法人所得税費用	51	82	133	69	11	80
<b>四半期利益</b>	<b>307</b>	<b>186</b>	<b>492</b>	<b>248</b>	<b>210</b>	<b>458</b>

\* コアベースの実績では「その他の収益」及び「その他の費用」は除外されています。

「その他の収益」及び「その他の費用」には、有形固定資産の除売却に伴う損益、減損損失、リストラクチャリング費用、訴訟関係費用のほか、為替差損益などが含まれています。

5. 地域別売上収益

(単位:億円)

		22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減率	22/3期 通期	23/3期 通期予想	増減率
外部売上収益		3,261	3,818	556	17.1%	12,962	14,430	11.3%
日本		675	668	-7	-1.0%	2,588	2,600	0.5%
	(構成比)	20.7%	17.5%			20.0%	18.0%	
米国		1,336	1,609	272	20.4%	5,375	6,442	19.9%
	(構成比)	41.0%	42.1%			41.5%	44.6%	
エスタブリッシュドマーケット		780	887	107	13.7%	3,152	3,399	7.8%
	(構成比)	23.9%	23.2%			24.3%	23.6%	
グレーターチャイナ		164	232	67	41.0%	663	744	12.2%
	(構成比)	5.0%	6.1%			5.1%	5.2%	
インターナショナルマーケット		278	318	40	14.5%	1,101	1,185	7.7%
	(構成比)	8.5%	8.3%			8.5%	8.2%	
その他		28	104	76	273.9%	84	60	-28.1%
	(構成比)	0.9%	2.7%			0.6%	0.4%	

注1) エスタブリッシュドマーケット: 欧州、カナダ、オーストラリア

注2) グレーターチャイナ: 中国、香港、台湾

注3) インターナショナルマーケット: ロシア、中南米、中東、アフリカ、東南アジア、南アジア、韓国、輸出売上等

6. 設備投資・償却費の状況

(単位:億円)

	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減率	22/3期 通期	23/3期 通期予想	増減率
設備投資額 (計上ベース)	52	117	65	125.9%	302	390	29.3%
減価償却費 (有形固定資産)	99	98	-1	-0.8%	401	400	-0.1%
償却費 (無形資産 (ソフトウェア等含む))	82	270	188	228.9%	396	420	6.0%

注) 設備投資額には、使用権資産を含めていません。

7. 主要製品の売上

1) グローバル

(単位: 億円)

	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減率
XTANDI/イクスタンジ	1,329	1,624	295	22.2%
米国	684	839	155	22.7%
米国以外	645	785	139	21.6%
内、日本	120	141	21	17.4%
内、EM	428	479	51	11.8%
内、グレーターチャイナ	19	36	17	90.2%
内、INT	78	129	51	65.2%
パドセブ	42	106	64	151.6%
日本	-	20	20	-
米国	42	73	31	74.8%
EM	-	12	12	-
ゾスパタ	83	105	22	26.3%
日本	11	11	1	5.7%
米国	46	59	13	29.5%
EM	20	27	6	31.2%
グレーターチャイナ	5	5	-1	-12.7%
INT	1	3	2	170.0%
エベレンゾ	6	7	1	19.3%
日本	6	7	0	8.1%
EM	-	1	1	-
ベタニス/ミラベトリック/ベットミガ	440	479	39	9.0%
日本	98	93	-5	-5.0%
米国	228	247	19	8.3%
EM	85	106	21	24.6%
グレーターチャイナ	7	10	3	46.8%
INT	22	23	1	5.7%
プログラフ	452	518	66	14.6%
日本	102	96	-6	-6.0%
米国	21	25	4	20.3%
EM	162	184	22	13.4%
グレーターチャイナ	96	136	40	41.1%
INT	70	77	7	9.5%
ベシケア	74	40	-34	-45.4%

22/3期 通期	23/3期 通期予想	増減率
5,343	6,425	20.3%
2,769	3,539	27.8%
2,574	2,886	12.1%
472	526	11.4%
1,701	1,821	7.1%
79	133	67.5%
322	406	26.1%
217	365	68.0%
18	43	146.7%
195	276	41.4%
5	46	891.8%
341	462	35.5%
39	49	26.0%
189	252	33.4%
90	118	30.6%
15	24	54.0%
7	19	173.5%
26	99	281.2%
25	63	152.6%
1	34	-
1,723	1,787	3.7%
375	362	-3.5%
872	902	3.5%
367	406	10.9%
29	36	21.8%
81	81	0.0%
1,854	1,907	2.9%
382	357	-6.6%
94	104	10.4%
679	699	2.9%
381	413	8.3%
317	335	5.4%
220	127	-42.0%

注1) 個別製品の売上のうち、日本の売上は仕切価ベース

注2) EM (エスタブリッシュドマーケット) : 欧州、カナダ、オーストラリア

注3) グレーターチャイナ : 中国、香港、台湾

注4) INT (インターナショナルマーケット) : ロシア、中南米、中東、アフリカ、東南アジア、南アジア、韓国、輸出売上等

注5) 米国のパドセブはSeagen社からのコ・プロモーション収入

注6) エベレンゾ : アステラスの権利範囲は日本、欧州、独立国家共同体 (CIS)、中東、南アフリカ等

2) 地域別売上収益

①日本

(単位: 億円)

<グローバル>	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減率
イクスタンジ	120	141	21	17.4%
バドセブ	-	20	20	-
ゾスパタ	11	11	1	5.7%
エベレンゾ	6	7	0	8.1%
ベタニス	98	93	-5	-5.0%
プログラフ (グラセブター含む)	102	96	-6	-6.0%
ベシケア	46	12	-34	-73.9%
ハルナール	7	5	-2	-31.7%
ファンガード	4	3	-1	-29.0%

22/3期 通期
472
18
39
25
375
382
100
26
16

23/3期 通期予想	増減率
526	11.5%
43	146.7%
49	26.0%
63	152.6%
362	-3.5%
357	-6.6%
18	-82.4%
14	-45.3%
9	-46.6%

<主要製品>

スーグラ [ファミリー] 内、スージャス	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減率
レバーサ	15	16	2	12.2%
リンゼス	18	18	1	3.9%
ビーリンサイト	14	18	4	29.2%
イベニティ	70	100	30	42.1%
スマイラフ	6	6	0	0.5%
ワクチン	0	0	0	0.0%
ゴナックス	13	13	-0	-1.3%
シムジア	28	30	1	4.2%
マイスリー	18	16	-3	-14.5%
日本市場の合計	670	664	-6	-0.9%

303
125
58
69
64
314
24
51
50
112
70
2,569

331	9.3%
78	12.8%
33	39.1%
86	67.7%
49	-1.3%
55	-22.3%
2,575	0.2%

注) 製品毎の売上の開示は仕切価ベース

②米国

(単位：M\$)

	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減率
売上収益	1,221	1,240	19	1.5%
XTANDI	625	647	22	3.5%
パドセブ	38	57	18	47.5%
ゾスバタ	42	46	4	9.3%
ミラベトリック	208	190	-18	-8.6%
プログラフ	19	19	0	1.5%
ベシケア	2	0	-3	-119.1%
マイカミン	14	6	-8	-59.6%
アンビソーム	30	29	-1	-4.9%
クレセンバ	45	53	7	15.5%
レキスキャン	196	194	-2	-1.1%

22/3期 通期	23/3期 通期予想	増減率
4,782	5,368	12.3%
2,464	2,949	19.7%
174	230	32.4%
168	210	24.9%
775	752	-3.1%
84	87	3.4%
15	11	-25.3%
48	18	-62.5%
135	143	6.2%
194	209	7.4%
725	739	1.9%

③エスタブリッシュドマーケット

(単位：M€)

	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減率
売上収益	591	642	51	8.7%
XTANDI	325	347	22	6.8%
パドセブ	-	9	9	-
ゾスバタ	15	19	4	25.3%
エベレンゾ	-	0	0	-
ベットミガ	65	77	12	19.1%
プログラフ	123	133	10	8.4%
ベシケア	11	11	0	2.1%
オムニック	17	17	0	0.4%
マイカミン	7	5	-2	-24.3%

22/3期 通期	23/3期 通期予想	増減率
2,414	2,517	4.3%
1,303	1,349	3.5%
4	34	859.1%
69	88	26.3%
1	25	-
281	301	7.2%
520	518	-0.4%
42	35	-16.1%
67	64	-5.2%
22	15	-29.0%

注) エスタブリッシュドマーケット：欧州、カナダ、オーストラリア

④グレーターチャイナ

(単位:億円)

	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減率
売上収益	164	232	67	41.0%
XTANDI	19	36	17	90.2%
ゾスバタ	5	5	-1	-12.7%
ベットミガ	7	10	3	46.8%
プログラフ	96	136	40	41.1%
ベシケア	3	3	0	4.2%
ハルナール	20	24	4	20.3%
マイカミン	6	8	2	35.8%
フェブリク	6	8	2	35.0%

22/3期 通期
663
79
15
29
381
10
82
29
29

23/3期 通期予想	増減率
744	12.2%
133	67.5%
24	54.0%
36	21.8%
413	8.3%
10	-5.8%
80	-2.3%
14	-53.4%
28	-2.5%

注) グレーターチャイナ: 中国、香港、台湾

⑤インターナショナルマーケット

(単位:億円)

	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増減	増減率
売上収益	278	318	40	14.5%
XTANDI	78	129	51	65.2%
ゾスバタ	1	3	2	170.0%
ベットミガ	22	23	1	5.7%
プログラフ	70	77	7	9.5%
ベシケア	9	11	2	22.9%
ハルナール	43	42	-1	-3.3%
マイカミン	16	14	-2	-13.0%

22/3期 通期
1,101
322
7
81
317
37
161
61

23/3期 通期予想	増減率
1,185	7.7%
406	26.1%
19	173.5%
81	0.0%
335	5.4%
39	5.1%
178	10.3%
62	1.1%

注) インターナショナルマーケット: ロシア、中南米、中東、アフリカ、東南アジア、南アジア、韓国、輸出売上等

## 8. 連結財政状態計算書

(単位:億円)

	22/3期 期末	23/3期 1Q末	増減
<b>資産合計</b>	<b>23,324</b>	<b>24,818</b>	<b>1,494</b>
<b>非流動資産合計</b>	<b>14,090</b>	<b>14,926</b>	<b>835</b>
有形固定資産	2,690	2,802	111
のれん	3,030	3,343	312
無形資産	6,234	6,398	164
売上債権及びその他の債権	298	274	-24
持分法で会計処理されている投資	100	117	17
繰延税金資産	723	921	198
その他の金融資産	918	943	24
その他の非流動資産	95	128	33
<b>流動資産合計</b>	<b>9,234</b>	<b>9,893</b>	<b>659</b>
棚卸資産	1,531	1,648	118
売上債権及びその他の債権	3,825	4,384	560
未収法人所得税	215	181	-34
その他の金融資産	213	237	24
その他の流動資産	290	311	21
現金及び現金同等物	3,160	3,130	-30

(単位:億円)

	22/3期 期末	23/3期 1Q末	増減
<b>資本及び負債合計</b>	<b>23,324</b>	<b>24,818</b>	<b>1,494</b>
<b>資本合計</b>	<b>14,603</b>	<b>15,391</b>	<b>787</b>
<b>親会社の所有者に帰属する持分合計</b>	<b>14,603</b>	<b>15,391</b>	<b>787</b>
資本金	1,030	1,030	-
資本剰余金	1,795	1,790	-4
自己株式	-139	-234	-94
利益剰余金	9,443	9,250	-193
その他の資本の構成要素	2,475	3,554	1,079
<b>負債合計</b>	<b>8,721</b>	<b>9,428</b>	<b>707</b>
<b>非流動負債合計</b>	<b>1,847</b>	<b>2,023</b>	<b>176</b>
仕入債務及びその他の債務	7	49	42
繰延税金負債	58	62	4
退職給付に係る負債	372	363	-9
引当金	58	77	19
その他の金融負債	959	1,116	157
その他の非流動負債	392	355	-37
<b>流動負債合計</b>	<b>6,874</b>	<b>7,405</b>	<b>531</b>
仕入債務及びその他の債務	1,307	1,522	215
未払法人所得税	324	189	-135
引当金	166	176	10
その他の金融負債	1,850	2,065	215
その他の流動負債	3,228	3,454	227

## 新薬開発状況

当社が日本・米国・欧州・中国において承認取得を目指す対象疾患での開発状況を掲載

2022年7月現在

前回の決算発表時(2022年4月)からの変更箇所を下線

### XTANDIおよび重点戦略製品(1/2)

一般名 開発コード (製品名)	モダリティ/ テクノロジー	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階*	自社**/導入	備考
エンザルタミド MDV3100 (イクスタンジ)	低分子	アンドロゲン受容体阻害剤	転移性去勢感受性前立腺がん	中国 P-III	Pfizer	
			非転移性去勢感受性前立腺がん	P-III		
エンホルツマブ ペドチン ASG-22ME (パドセブ)	抗体-薬物複合体 (ADC)	ネクチン-4を標的とするADC	治療歴のない転移性尿路上皮がん (一次治療、ペムプロリズマブ併用)	P-III	自社 [Seagenと共同開発]	
			筋層浸潤性膀胱がん (ペムプロリズマブ併用)	P-III		
			その他の種類の固形がん	P-II		
			筋層非浸潤性膀胱がん	P-I		
ギルテリチニブ ASP2215 (ゾスパタ)	低分子	FLT3阻害剤	急性骨髄性白血病 (寛解導入化学療法後の維持療法)	P-III	自社	
			急性骨髄性白血病 (造血幹細胞移植後の維持療法)	P-III		
			急性骨髄性白血病 (未治療、強力な化学療法適応)	P-III		
			急性骨髄性白血病 (未治療、強力な化学療法不適応)	P-I		
			小児における急性骨髄性白血病	P-III		

XTANDIおよび重点戦略製品(2/2)

一般名 開発コード (製品名)	モダリティ/ テクノロジー	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階*	自社**/導入	備考
ゾルベツキシマブ IMAB362	抗体	抗Claudin 18.2 モノクローナル抗体	胃腺がんおよび食道胃接合部腺がん	P-III	自社 (Ganymed)	
			膵臓腺がん	P-II		
ロキサデュスタット ASP1517/FG-4592 (エベレンゾ)	低分子	HIF-PH阻害剤	化学療法に伴う貧血	P-II	FibroGen	アステラスの権利範囲 は、日本、欧州、独立 国家共同体(CIS)、 中東、南アフリカ等
fezolinetant ESN364	低分子	NK3受容体拮抗剤	閉経に伴う血管運動神経症状	米国 申請(2022年6月)	自社 (Ogeda)	
				欧州 P-III 中国		
				日本 P-II		
resamirigene bilparvovec AT132	遺伝子治療 (アデノ随伴ウイルスを 用いた遺伝子治療)	MTM1遺伝子置換による ミオチューブラリン発現亢進	X連鎖性ミオチューブラーミオパチー	P-II	自社 (Audentes Therapeutics)	

\* 特に記載のない場合、グローバルで開発を実施。開発段階が地域ごとに異なる場合は、最も進んでいるものを記載。一部の地域のみで開発している品目については、その地域を記載。

\*\* 共同研究により創出された化合物を含む。

前回の決算発表時(2022年4月)からの変更点:

エンホルツマブ ペドテン(ASG-22ME): 2022年4月に欧州で承認を取得した白金製剤およびPD-1/PD-L1阻害剤による治療歴のある転移性尿路上皮がんに関する記載を削除した。

fezolinetant: 閉経に伴う中等度から重度の血管運動神経症状を適応症として2022年6月に米国で申請した。

Focus Area アプローチ(1/2)

Primary Focus	一般名 開発コード (製品名)	モダリティ/ テクノロジー	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階*	自社**/導入	備考
がん免疫	ASP9801	腫瘍溶解性ウイルス	IL-7およびIL-12を搭載した 腫瘍溶解性ウイルス	がん	P- I	鳥取大学 [共同研究により創出]	
	ASP7517	細胞医療 (人工アジュバント ベクター細胞)	WT1搭載 人工アジュバントベクター細胞	急性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群	P- II	理化学研究所 [共同研究により創出]	
				固形がん	P- I		
	ASP0739	細胞医療 (人工アジュバント ベクター細胞)	NY-ESO-1搭載 人工アジュバントベクター細胞	がん	P- I	理化学研究所 [共同研究により創出]	
	ASP1570	低分子	DGKζ阻害剤	がん	P- I	自社	
ASP2138	抗体	抗Claudin 18.2/抗CD3 二重特異性抗体	胃腺がんおよび食道胃接合部腺がん、 膵臓腺がん	P- I	Xencor [共同研究により創出]		
再生と 視力の維持・ 回復	ASP7317	細胞医療	網膜色素上皮細胞	地図状萎縮を伴う加齢黄斑変性、Stargardt病	P- I	自社 (Ocata Therapeutics)	
ミトコンドリア バイオロジー	bocidelpar ASP0367/MA-0211	低分子	PPARδ調節剤	原発性ミトコンドリアミオパチー	P- II	自社 (Mitobridge)	
				デュシェンヌ型筋ジストロフィー	P- I		
	ASP8731/ML-0207	低分子	BACH1阻害剤	鎌状赤血球症	P- I	自社 (Mitobridge)	

Focus Area アプローチ(2/2)

Primary Focus	一般名 開発コード (製品名)	モダリティ/ テクノロジー	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階*	自社**/導入	備考
遺伝子治療	resamirigene bilparvovec AT132 ***	遺伝子治療 (アデノ随伴ウイルスを用いた遺伝子治療)	MTM1遺伝子置換による ミオチューブラリン発現亢進	X連鎖性ミオチューブラーミオパチー	P- II	自社 (Audentes Therapeutics)	
	AT845	遺伝子治療 (アデノ随伴ウイルスを用いた遺伝子治療)	GAA遺伝子置換による GAA酵素発現亢進	ポンペ病	P- I	自社 (Audentes Therapeutics)	
(その他の Focus Area プロジェクト)	FX-322	低分子	有毛細胞の前駆細胞活性化剤 (GSK-3阻害薬と HDAC阻害薬の併用)	感音難聴	P- II	Frequency Therapeutics	アステラスの権利範囲 は米国を除く全世界
	ASP0598	組換えタンパク	遺伝子組換えヒトヘパリン 結合性上皮細胞成長因子様 増殖因子	慢性鼓膜穿孔	P- I	Auration Biotech	
	ASP3082	低分子	KRAS G12D分解	がん	P- I	自社	

\* 特に記載のない場合、グローバルで開発を実施。開発段階が地域ごとに異なる場合は、最も進んでいるものを記載。一部の地域のみで開発している品目については、その地域を記載。

\*\* 共同研究により創出された化合物を含む。

\*\*\* AT132は「XTANDIおよび重点戦略製品」一覧にも記載。

前回の決算発表時(2022年4月)からの変更点:

ASP3082: 作用機序を記載した。

その他

一般名 開発コード (製品名)	モダリティ/ テクノロジー	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階*	自社**/導入	備考
ミラベグロン YM178	低分子	β <sub>3</sub> 受容体作動薬	小児における神経因性排尿筋過活動	欧州 P-III	自社	
			小児における過活動膀胱	欧州 P-III		
ペフィシチニブ ASP015K	低分子	JAK阻害剤	関節リウマチ	中国 P-III	自社	
isavuconazole	低分子	アゾール系抗真菌剤	小児における侵襲性アスペルギルス症および侵襲性ムーコル症	米国 P-II	Basilea	
ASP8062	低分子	GABA <sub>B</sub> 受容体陽性 アロステリック修飾物質	アルコール使用障害	P-I	自社	

\* 特に記載のない場合、グローバルで開発を実施。開発段階が地域ごとに異なる場合は、最も進んでいるものを記載。一部の地域のみで開発している品目については、その地域を記載。

\*\* 共同研究により創出された化合物を含む。

前回の決算発表時(2022年4月)からの変更点:

ASP8062: 戦略的な優先度の観点から、オピオイド使用障害を対象としてPhase 2段階にある開発を中止した。

## Rx+プログラム開発状況

2022年7月現在

スフィア (事業領域)	プログラム	ビジネスコンセプト	状況 *	パートナー	備考
慢性疾患の 重症化予防	運動支援 ゲームアプリ	継続的に運動する必要がある方を対象とするモーションセンシング技術を活用した 運動支援スマートフォンアプリケーション	製品開発中	バンダイナムコ エンターテインメント	
	Fit-eNce	科学的エビデンスに基づいた運動メニューをその実行を支援するシステムとともに提供するサービス	試験販売中		
	Fit-eNce Home	科学的エビデンスに基づいた自宅で実施可能な運動メニューをその実行を支援するシステムとともに 提供するサービス	試験販売中		
	BlueStar	糖尿病を対象としたデジタルセラピューティクス	臨床試験準備中	WellDoc	
手術・診断精度 向上による 患者アウトカム 最大化	pudexacianinium chloride ASP5354	子宮全摘出術、消化器外科手術等において尿管の場所の把握が可能な精密手術ガイド*	P-III		

\* 開発段階が地域ごとに異なる場合は、最も進んでいるものを記載。